

試験結果報告書

ダイセルミライズ株式会社 殿

一般財団法人 日本塗料検査協会 西支部
 支部長 佃 洋
 〒573-0164 大阪府枚方市長尾谷町1丁目20番3



依頼No. 246295

報告日：2024年12月25日

		支部長	担当者
品名	CRパウダーBF Gグレー	試料受付日	2024年7月5日
		試料採取日	— 年 — 月 — 日
		試料採取場所	提出
製造者	ダイセルミライズ株式会社	試料数量	1
試験項目	結果	規格	
		JIS A 6916 : 2021 建築用下地調整塗材 セメント系下地調整厚塗材 2種 下地調整塗材 CM-2	
軟度変化 %	-8	-20~20	
耐ひび割れ性	ひび割れがない。	ひび割れがない。	
耐衝撃性	ひび割れ及び剥がれがない。	ひび割れ及び剥がれがない。	
曲げ強さ N/mm ²	7.9	5.0以上	
圧縮強さ N/mm ²	39.2	10.0以上	
付着強さ N/mm ²	標準養生	No. 1	2.4
		No. 2	2.2
		No. 3	2.1
	低温養生	No. 1	1.9
		No. 2	1.9
		No. 3	1.4
吸水量 g	1.0	2.0以下	
透水量 mL/h	0.0	0.5以下	
長さ変化 %	-0.14	0~-0.15	
仕上材が複層仕上塗材の場合の耐久性 N/mm ²	割れ、膨れ及び剥がれがない。 1.6		割れ、膨れ及び剥がれがなく、付着強さは1.0以上とする。ただし、仕上塗材だけで破断した場合は0.7以上とする。
	割れ、膨れ及び剥がれがない。 1.7		
	割れ、膨れ及び剥がれがない。 1.6		
仕上材がセラミックタイルの場合の耐久性 N/mm ²	1.4		付着強さは0.6以上とする。
	2.0		
	1.8		

・転載又は一部分を複製する場合は、事前に当協会の承諾を受けて下さい。



試験結果報告書

ダイセルミライズ株式会社 殿

一般財団法人 日本塗料検査協会 西支部
 支部長 佃 洋一
 〒573-0164 大阪府枚方市長尾谷町1丁目20番3

依頼No. 246295

試験体の作製方法を表1、表2、表3に示し、提出された試料を表4に示す。

表1 耐ひび割れ性、耐衝撃性、付着強さ(標準養生、低温養生)、吸水量、透水量 試験体の作製方法

工程	品名	混合割合 (質量比)	塗付け量 (kg/m ²)	塗装 方法	塗装 間隔 (h)
下地調整塗材	CRパウダーBF Gグレー	粉体:水 =20:4	5mm	コテ 塗り	-

表2 仕上材が複層仕上塗材の場合の耐久性 試験体の作製方法

工程	品名	混合割合 (質量比)	希釈液の 種類及び 希釈割合 (%)	塗付け量 (kg/m ²)	塗装 方法	塗装 間隔 (h)
下地調整塗材	CRパウダーBF Gグレー	粉体:水 =20:4	-	5mm	コテ 塗り	168
下塗材	NSK複層塗材RE 下塗材	主剤:硬化剤 =100:50	-	0.175	刷毛 塗り	24
主材	NSK複層塗材RE 主材	主剤:硬化剤 =100:3	-	1mm	コテ 塗り	24
上塗材①	NSK複層塗材RE 上塗材	-	水 10	0.125	刷毛 塗り	3
上塗材②	NSK複層塗材RE 上塗材	-	水 10	0.125	刷毛 塗り	-

表3 仕上材がセラミックタイルの場合の耐久性 試験体の作製方法

工程	品名	混合割合 (質量比)	希釈液の 種類及び 希釈割合 (%)	塗付け量 (kg/m ²)	塗装 方法	塗装 間隔 (h)
下地調整塗材	CRパウダーBF Gグレー	粉体:水 =20:4	-	5mm	コテ 塗り	168
タイル貼付け	CRパウダーBF Gグレー	粉体:水 =20:4	-	2mm	コテ 塗り	-

余 白

試験結果報告書

ダイセルミライズ株式会社 殿

一般財団法人 日本塗料検査協会 西支部
支部長 佃 洋一
〒573-0164 大阪府枚方市長尾谷町1丁目20番3

依頼No. 246295

表4 提出試料

工 程	品 名	Lot No.	数 量
下地調整塗材 タイル貼付け	CRパウダーBF Gグレー	0600093	20kg
下塗材	NSK複層塗材RE 下塗材 主 剤	40722	0.5kg
	NSK複層塗材RE 下塗材 硬化剤	40722	0.25kg
主 材	NSK複層塗材RE 主 材 主 剤	40722	1kg
	NSK複層塗材RE 主 材 硬化剤	40722	0.03kg
上塗材①②	NSK複層塗材RE 上塗材	40722	0.5kg

以 上